

# 教 育 学 部

## 1. 1 教育学部の理念と目的

(理念)

岩手大学教育学部は、幅広い視野と教養、専門的知識・技能、及び実践的な指導力を兼ね備えた学校教員を養成するとともに、教育分野に関わる理論的・実践的な教育研究を行うことで、学校教育の発展に貢献する。

(目的)

本学部は、教員養成の専門学部として、教育に関する理論的・実践的な力量、教育内容とその背景をなす諸学問の理解及び豊かな人間性・社会性を備え、地域の要請に応えつつ、教員としての意欲と高い使命感をもって教育に取り組むことができる教員の養成を目的とする。

## 1. 4 課程等の紹介

### 学校教育教員養成課程

学校教育教員養成課程は、「小学校教育コース」、「中学校教育コース」、「理数教育コース」及び「特別支援教育コース」の4コースからなり、主として小学校、中学校及び特別支援学校の教員を養成することを目的とする。

この課程では、教育に関する理論的・実践的な知識、教育内容とその背景をなす諸学問の理解、及び豊かな人間性・社会性を備え、意欲と高い使命感を持って地域の教育に取り組むことが出来る教員を養成する。

また、この課程では、幼稚園から小学校、中学校及び特別支援学校のそれぞれにおける発達段階を見通して子どもを理解する能力及び学校教育現場のいじめ・不登校・学級崩壊等の諸課題にも対応できる能力を育成する。

なお、学校教育教員養成課程では、全学生に複数の教員免許状取得を卒業要件として義務付けている。（以下のコースごとの説明を参照のこと）

#### 小学校教育コース

小学校教育コースでは、小学校教員の養成を主たる目的とし、小学校の教科の内容と教育方法について専門的知識・能力を深めるとともに、学校現場での諸課題に対する実践能力・問題解決能力を身につける。本コースでは、小学校教員としての得意分野の形成をはかるため、それぞれの専門教育領域から構成されるサブコースに、1年次後期から所属する。サブコースには、各教科に対応したサブコース（国語、社会、技術、家庭、英語、音楽、美術、保健体育）のほか、教育学、心理学及び特別支援教育のサブコースがある。なお、各サブコースの紹介及び配属決定方法については、入学時に配布される『サブコース所属の手引き』を参照のこと。

本コースでは、以下に示すとおり、卒業要件として主免及び副免の合わせて二つの教員免許状の取得を義務付けている。すなわち、各教科に対応したサブコース（国語、社会、技術、家庭、英語、音楽、美術、保健体育）に所属する場合は、主免許として小学校教諭一種免許状及び副免として所属サブコースの該当教科の中学校教諭免許状（二種免可）を取得することを卒業要件とする。教育学サブコース、心理学サブコース又は特別支援教育サブコースに所属する場合は、主免として小学校教諭一種免許状及び副免として希望する教科の中学校教諭免許状（二種免可）、又は特別支援学校教諭一種免許状を取得することを卒業要件とする。さらに、どのサブコースに所属していても、希望に応じて所定の単位を追加取得することにより、所属サブコース以外の教科の中学校・高等学校教諭の免許、幼稚園及び特別支援学校教諭の免許状を取得できる。

#### 中学校教育コース

中学校教育コースは、国語、社会、技術、家庭、英語、音楽、美術、保健体育の8サブコースで構成され、学生の所属するサブコースは入学時に決まっている。本コースでは、それぞれの教科の内容と教育方法について専門的知識・能力を深めるとともに、学校現場での諸課題に対する実践能力・問題解決能力を身につけることを目的としている。本コースでは、所属サブコースの教科の中学校教諭一種免許状取得と、小学校教諭免許状（二種免可）あるいは所属サブコースの教科以外の中学校教諭免許状（二種免可）の資格取得を卒業要件としている。

なお、卒業要件となる上記の中学校教諭一種免許状の取得により、同教科の高等学校教諭一種免許状も合わせて取得できる。（国語、社会、家庭及び美術は、要件が異なるので、「4. 2. 2 中学校教員免許／高等学校教員免許」以降を必ず参照すること）。さらに希望によっては、所定の単位を取得することにより、所属サブコース以外の教科の中学校・高等学校教諭の免許状、小学校、幼稚園及び特別支援学校教諭の免許状を取得できる。

## 理数教育コース

理数教育コースは理科及び数学の2つのサブコースから構成されており、学生の所属するサブコースは入学時に決まっている。それぞれのサブコースには、理数系に強い小学校教員の養成を主たる目的とした「小学校教育専修」と、理科・数学の中学校教員の養成を主たる目的とした「中学校教育専修」とがある。それぞれの専修の決定は学生の希望に基づいて行い、1年次前期終了時に仮決定とし、1年次後期終了時に正式決定とする。（ただし、推薦入学した学生は小学校教育専修に決まっている。）

「小学校教育専修」では、主免となる小学校教諭一種免許状及び副免となるサブコースの教科に対応する中学校教諭一種免許状の資格取得を卒業要件とする。「中学校教育専修」では、主免となるサブコースの教科に対応する中学校教諭一種免許状と副免となる小学校教諭免許状（二種免可）の資格取得を卒業要件とする。両専修とも、義務教育段階を一貫した理科／算数・数学の指導を先導できる専門的知識、技術を習得することを目指す。

なお、卒業要件となる上記の中学校教諭一種免許状の取得により、同教科の高等学校教諭一種免許状も合わせて取得できる。さらに希望によっては、所定の単位を履修することにより、所属サブコース以外の教科の中学校・高等学校教諭の免許状、幼稚園及び特別支援学校教諭の免許状も取得できる。

## 特別支援教育コース

特別支援教育コースは、特別支援学校、特別支援学級、小学校・中学校等の通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする子どもに対して、主体的取り組みを支援する観点から教育的ニーズを把握して、適確に指導・支援できる教員の養成を目的としている。

学生は、小中学校における特別支援教育に関する専門的・実践的力量を身につけるとともに、特別支援学校等の特別支援教育に関する教科の内容と教育方法について専門的知識・能力を深め、学校現場での諸課題に対応する実践能力・問題解決能力を修得する。

本コースでは、主免となる、特別支援学校教諭一種免許状及び基礎免となる、小学校教諭一種免許状あるいは中学校教諭一種免許状の資格取得を卒業要件とする。また、希望によっては、所定の単位を履修することにより高等学校及び幼稚園教諭の免許状を取得できる。